

# 会場使用上の注意（四街道総合公園体育館）

## 【大会関係者の駐車場について】

- 四街道総合公園内の駐車場は、一般のお客様が使用するため、大会関係者は別紙記載の「増田学園臨時駐車場」をお使いください（図1・2）。
- 大型バスで来場するチームは、事前に千葉敬愛高等学校の山田までご連絡下さい（臨時駐車場に入れないため、駐車スペースの確保が必要になります）。

## 【感染対策について】

- 感染対策を各チーム徹底し、使用した用具等は最後に消毒を行って下さい（図3、別紙スポーツイベント等開催のチェック項目参照）。
- 大声を出しての観戦は控えて下さい。

## 【食事場所について】

- 大会関係者（役員含む）の食事場所は、2階の観覧席になります。黙食を徹底して下さい。（役員の2階会議室内での食事は今回禁止されています。）

## 【その他】

- 大会関係者の体育館内への入退場は、正面玄関入口の脇にある、狭い方の扉から行って下さい。
- 選手の控室はサブアリーナとなります。
- 9:00～17:00で体育館を借りていますので、その時間内で設営、競技、片付け及び消毒作業を行って下さい。
- ゴミの持ち帰りを徹底して下さい。
- 貴重品の管理を各チームで徹底して下さい。



## スポーツイベント等開催のチェック項目 1

### 全般的な事項

- 感染防止のため、主催者が実施すべき事項や参加者（観覧者含む）が遵守すべき事項をあらかじめ整理し、チェックリスト化したものを適切な場所（イベントの受付場所等）に掲示すること
  - \* 常時配置が必要な業務もありますので、考慮のうえ、イベント開催を行ってください
  - 例) 受付スタッフ、入退場監視スタッフ、巡回スタッフ 等
- 各事項がきちんと遵守されているか会場内を定期的に巡回・確認すること
  - \* 打ち合わせ時に人員配置計画を提示してください
- 障がい者や高齢者など利用者の特性にも配慮すること
- 万一感染が発生した場合に備え、個人情報の取り扱いに十分注意しながら、参加当日に参加者より提出を求めた情報について、保存期間（少なくとも1月以上）を定めて保存しておくこと

## スポーツイベント等開催のチェック項目 2

### 参加募集時の対応について

- 参加者が以下の事項に該当する場合は、参加の見合わせを求めること
  - 体調がよくない場合（発熱や咳、咽頭痛など）
  - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる場合
  - 過去14日間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- マスクを持参すること（参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること） 1～2歳
- 厚生労働省から提供されている新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）や各地域で取り込まれている通知サービス、通知アプリ等を活用すること  
COCOAを入れている場合には電源をONにしたうえでBluetoothを有効にすること
- こまめな手洗い、アルコール消毒を実施すること
- 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2m以上（最低1m））を確保すること（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
- イベント中に大きな声で会話、応援等をしないこと
- 感染防止のため開催の中止など主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと
- イベント終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること

## スポーツイベント等開催のチェック項目 3

### 当日の参加受付時の対応

- 受付窓口には、手指消毒剤を設置すること
- 発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は入場しないように、貼り紙等により注意を促すこと
- 人と人が対面する場所は、換気を徹底するとともに、アクリル板、透明ビニールカーテンなどで遮蔽すること
- 参加者が距離を置いて（できるだけ2mを目安（最低1m））並べるように目印の設置を行うこと
- 受付を行うスタッフには、マスクを着用させること
- インターネットやスマートフォンを使った電子的な受付の一層の普及を図り、受付場所での書面の記入や現金の授受等を避けるようにすること
- 当日の受付のほか、イベント前日等の受付を行うなど、混雑を極力避けること
- イベント前に厚生労働省提供の新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のダウンロードや各地域で取り組まれている通知サービス・通知アプリ等の登録・利用者のQRコード読み取りを促すこと
- 参加者から以下の情報の提出を求めること
  - 氏名、年齢、住所、連絡先（電話番号）\*個人情報の取り扱いに十分注意する
  - 利用当日の体温  
（利用前2週間における以下の事項の有無）
  - 平熱をこえる発熱（おおむね37.5℃以上）
  - 咳、喉の痛みなど風邪の症状
  - だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）
  - 嗅覚や味覚の異常
  - 体が重く感じる、疲れやすい等
  - 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触の有無
  - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - 過去14日以内に政府からの入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航者又は当該在住者との濃厚接触がある場合

## スポーツイベント参加者への対応

### □マスク等の準備

- 参加者がマスクを準備しているか確認すること
- 参加の受付、着替え、表彰式等の運動・スポーツを行っていない間（観客含む）については、正しいマスクの着用を求めること  
なお、運動・スポーツ中のマスクの着用は参加者等の判断によるものとするが、マスクを着用しない場合は、会話を控え、咳エチケットを徹底するよう注意を促すこと

### □スポーツイベント参加前後の留意事項

- イベントの前後のミーティングにおいても三つの密を避けること  
\* 体育館においては、廊下やロビー等共用エリアでのミーティングはできません
- 会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分配慮すること

## スポーツイベント等開催のチェック項目 4

### イベント主催者が準備すべき事項の対応

#### □手洗い場所

- 手洗い場には石鹸（ポンプ型が望ましい）を用意すること
- 「手洗いは30秒以上」等の掲示をすること
- マラソンイベント等では、始点、休憩所、終点にできるだけ手洗い場を確保すること
- 手洗い後に手を拭くためのペーパータオル（使い捨て）を必要に応じて用意すること  
（参加者にマイタオルの持参を求めても良い）  
\* ペーパータオルを使う場合、ゴミ箱の設置及びゴミの処分は主催者でお願いします
- 手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を用意すること

#### □更衣室、休憩・待機スペース

- 広さにはゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避けること  
（障がい者の介助を行う場合を除く）
- 休憩・待機スペースでは、対面で食事や会話をしないように促すこと
- ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する参加者の数を制限するとともに、人と人の十分な間隔を空けた整列を促すなどの対策を行う等の措置を講じること
- 室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、イス等）については、定期的かつこまめに消毒すること。  
\* イベント終了後の消毒についても主催者で時間内に実施してください
- 換気扇を常に回す、換気用の小窓をあける等、換気に配慮すること
- 入退室の前後での手洗いを徹底すること（手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤の使用を徹底すること

スポーツイベント会場

- スポーツイベントを室内で実施する場合には、換気の悪い密閉空間とならないよう、十分な換気を行うこと
- 換気設備を適切に運転することや、定期的に窓を開け外気を取り入れる等の換気を行うこと（1時間に2回以上、かつ、1回に5分間以上、又は常時換気）
- 寒冷な場面では室温が下がらない範囲で常時窓開けすることや、乾燥する場面では湿度40%以上を目安に加湿すること
- 必要に応じ、CO2測定装置を特に換気が不十分となりやすい室内の複数個所に設置する等により、換気状況を常時モニターし1000ppm以下を維持すること
- 換気の補助としてHEPAフィルタ式空気清浄機やサーキュレーター併用も考えること

ゴミの廃棄

- ゴミは個人で持ち帰ること
- 鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、ゴミを回収する人は、マスク（品質の確かな、できれば不織布）や手袋を着用すること
- マスクや手袋を外した後は、石鹸と流水で手を洗うか、手指消毒薬を使用するかのいずれかを行うこと
- 主催者はイベント終了後に、マスクや手袋を着用して残ったゴミや忘れ物を回収し持ち帰ること

用具の管理

- 使用した備品や器具は終了後に消毒を行うこと

#### □洗面所

- トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー、手洗い水栓等）については、こまめに消毒すること
- トイレの蓋を開けて汚物を流すよう表示すること（洋式トイレについては施設側で掲示済）
- 手洗い場には石鹸（ポンプ型が望ましい）を用意すること
  - \*イベント主催者も用意してください
- 「手洗いは30秒以上」等の掲示をすること
- 手洗いに手を拭くためのペーパータオル（使い捨て）を必要に応じて用意すること（参加者にマイタオルの持参を求めても良い）
  - \*ペーパータオルを使う場合、ゴミ箱の設置及びゴミの処分は主催者をお願いします。
- 利用者が密な状態になるおそれがある場合は、入場制限や利用時間をずらす工夫を行うとともに、人と人との十分な間隔を空けた整列を促すなどの対策を行うこと
- 換気扇を常に回す、換気用の小窓を空ける等、換気に配慮すること

#### □飲食物の提供時（飲食物の提供時には、飲食店に準拠した対応をする必要があります）

- 飲食物の提供時（飲食物の提供時には、飲食店に準拠した対応をする必要があります）
- 参加者が飲食物を手にする前に、手洗い、手指消毒を行うよう声を掛けること
- スポーツドリンク等の飲料については、ペットボトル・ビン・缶や使い捨ての紙コップで提供すること
- 果物等の食品については、参加者が同じトング等で大皿から取り分ける方式を避け、一人分を小皿に取り分けたものを参加者に提供するなど、工夫を行うこと
- 飲食物を取り扱うスタッフにはマスク（品質の確かな、できれば不織布）を着用させること
- 利用者が密な状態になるおそれがある場合は、利用時間をずらす、人と人との十分な間隔を空けた利用の徹底、入場制限等を行うこと
- 他にも、現行の飲食店ガイドラインやルール、各都道府県の要請等に従うようにすること

#### □観客の管理

- 有観客開催する場合は、観客同士が密な状態とならないよう、必要に応じ、事前に観客席の数を減らすなどの対応をとること
- 大声での声援を送らないことや会話を控えること（マスク着用の場合でも、会話を短く切り上げる等の対応が望ましい）
- 会話をする場合にはマスク（品質の確かな、できれば不織布）を着用すること等の留意事項を周知すること
- 選手等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じること
- 入退場時の密集回避（時間差入場等）を行うこと
- 幼児・小学校低学年等については、保護者が責任をもって行動の把握をすること
  - \*廊下等で遊ばせる、イベントエリア以外の場所へ行かないようにしてください